

令和4年度 支援事業 PTA 活動報告書

1. 申請者

| | |
|------------|-------------------------------|
| 申請代表 学校名 | 出雲市PTA連合会 |
| 申請代表 会長名 | 小早川 大輔 (出雲市立第二中学校PTA) |
| 連絡先 学校電話番号 | 0853-30-0015 (学校担当者氏名：三島 小百合) |
| FAX | 0853-30-0015 |

2. 事業計画

| |
|--|
| ① 事業の名称 |
| 子ども未来応援プロジェクト2022 in出雲 ～夢をふくらまそう 子どもの素敵を「今」引き出すには～ |
| ② 事業実施内容 (開催日や参加者等も記載) |
| <p>日時 令和4年10月9日(日)</p> <p>場所 大社文化プレイスうらら館 だんだんホール</p> <p>内容</p> <p>表彰式 13:20～13:30(島根県PTA連合会表彰 個人の部 河南中学校 山田 裕之 氏)</p> <p>開会 13:30～13:40</p> <p>講演① 神楽観劇 大土地神楽保存会神楽方 様 演目「八戸」(やと)</p> <p>講演② トーク形式講演会 サンフレッチェ広島アンバサダー 森崎 浩司 氏 × サンフレッチェ広島レジーナスタジアムDJ 掛本 智子 氏 テーマ「サッカーを通して学べたこと、学んだこと サッカーから学び、成長に繋がったこと」</p> <p>対象 出雲市内小・中学校PTA会員及び生徒</p> <p>当日参加人数 約100名</p> <p>発行日 10月12日(水)島根日日新聞の2面記事に事業を掲載いただきました</p> |
| ③ 成果と課題 |
| <p>例年、出雲市内47小・中学校PTA執行役員、教職員に対しての講演会を実施していたが、今年度はPTA活動への参画を促し、コロナ禍での挑戦の意味も籠めて、「楽しむPTA」を目標に市内全会員と生徒を対象とした交流事業を企画しました。</p> <p>出雲市内の様々な地域から参加があり、親子で望んで頂け「とても楽しかった」、「PTA活動に参加してみたい」「できるだけ参加する」というアンケート結果も多数得られた。</p> <p>一方で、案内をスクールネットでPDFファイル配信、学校によっては印刷物配布。申込み方法を「学校取りまとめ」ではなく「QRコードを読み取る参加フォーム」を利用する事で一元管理と学校側の負担を軽減させる狙いがあったが、多くの学校で案内が実施されず申込み数が伸び悩み、結果、従来の「学校取りまとめ」を再度依頼する事となった。この事から新しい手法に対し学校とPTA連合会の情報のやり取り、連携に課題が残った。</p> <p>しかしながら、コロナ禍においてネット配信は講演者の都合や予算等で出来なかったが、感染予防対策を講じ大規模な交流事業を成し遂げる事ができた事は、大きな前進と新しい一歩だと考えています。</p> |

*補足資料添付可。活動写真等ありましたら一緒にご提出ください。